

障害を理由とする差別の解消に向けた

合理的配慮の提供を支援します！



(点字メニューの作成・手すり設置 など)

つくば市では、誰もが安心して暮らせる共生のまちづくりを推進していくため、商業者や地域の団体が障害のある人に必要な合理的配慮を提供するためにかかる費用を助成しています。

1 制度を利用できる団体

- ・ 商業者など民間事業者
- ・ 自治会などの地域の団体



2 助成の対象になるもの

合理的配慮が簡単に提供できるようにするためのもので、以下のものが対象となります。

コミュニケーション ツールの作成

(上限1万円)

- ・ 点字メニュー
- ・ チラシの音訳
- ・ コミュニケーション
ボード など



物品の購入

(上限5万円)

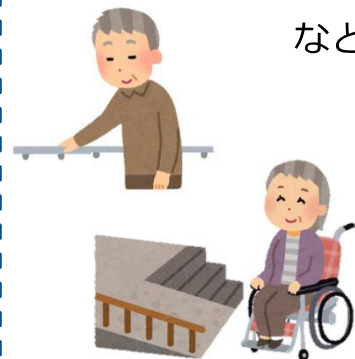
- ・ 折りたたみ式
スロープ
- ・ 筆談ボード
など



工事施工費

(上限10万円)

- ・ 段差解消工事
- ・ 手すり設置工事
など



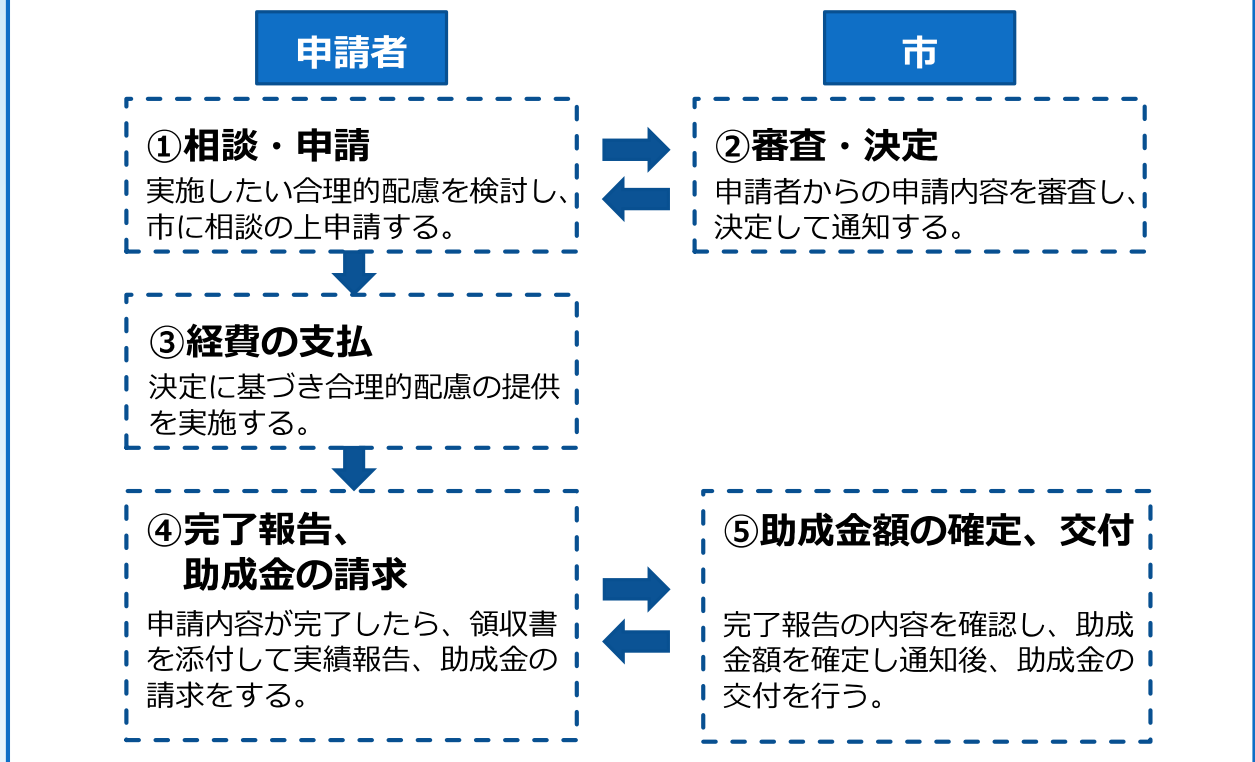
【問合せ先】

つくば市福祉部障害者地域支援室

TEL : 029-883-1111

FAX : 029-868-7544

3 助成制度利用の流れ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

The grid displays the 17 Sustainable Development Goals. Goal 3, 'すべての人に健康と福祉を' (Good Health and Well-being), is highlighted with a red box. The goals are as follows:

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 基礎をつくらう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナシップで目標を達成しよう

2030年に向けて世界が定めた「持続可能な開発目標」です。

※つくば市では持続可能都市を目指し、2018年2月19日に「持続可能都市ヴィジョン」を公表しています。